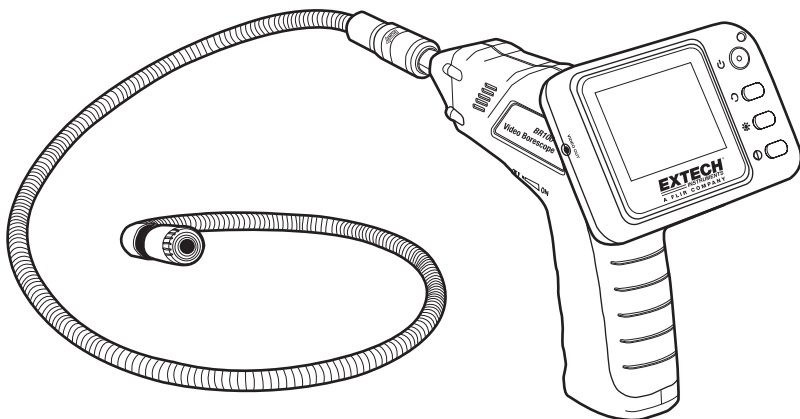


ビデオボアスコープ

モデル BR100

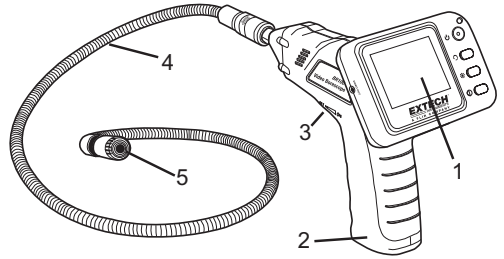


はじめに

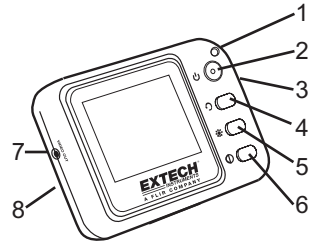
Extech BR100 ビデオボアスコープをご購入いただき、ありがとうございます。この装置は検査装置として設計されています。狭い場所でも見ることができ、更にリアルタイムビデオや画像を提供することができます。典型的なアプリケーションには HVAC 検査、自動車の検査、配線配管や自動車/船舶/飛行機の検査を含めます。このメータは出荷前に完全にテスト済みであり、正しい使い方をすれば何年にもわたって信頼できる状態でお使いいただけます。この使用者ガイドの最新版をチェックするには (www.extech.com) のサイトへおいでください。

説明

- 1 ディスプレ
- 2 ハンドル/バッテリー収納部
- 3 電源 オン/オフ、調光
- 4 フレキシブルチューブ
- 5 カメラヘッドおよびLED



- 1 パワーインジケータ
- 2 ディスプレOn/OFF
- 3 電源 オン/オフ (横)
- 4 画像方向
- 5 明るさ
- 6 コントラスト
- 7 ビデオアウトプット
- 8 ハンドルコネクタ (後ろ)



安全

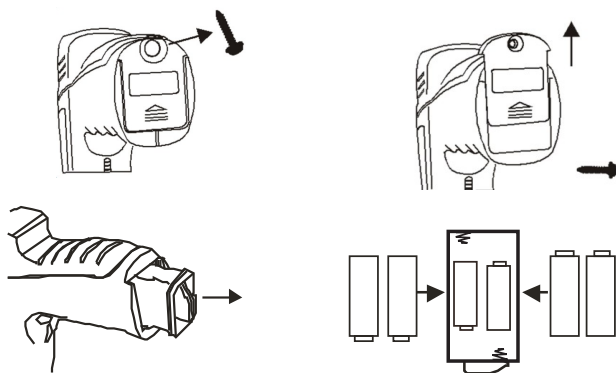
- 装置を高湿度にさらさないでください
- 使わないときは電源を切ってください
- 装置を掃除するときは電池を外してください
- 電池は同時に交換してください

取り付け

電池を装置本体に取り付け、モニターバッテリーを充電し、カメラとフレキシブルチューブを本体に接続して必要な付属品があれば必要に応じて取り付けます。

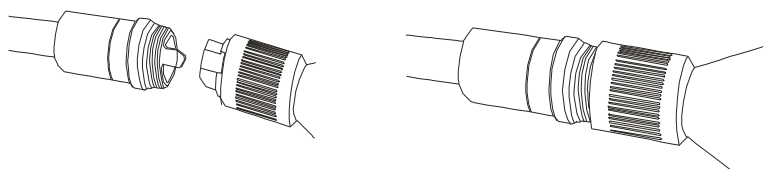
バッテリーの取り付け

1. ネジとカバーをハンドルの付け根から外します。
2. バッテリー収納部を引き出します。
3. 4個ある 単3電池を、極（+）を確認しながら交換します。
4. バッテリー収納部、カバーおよびネジを戻してしめます。



カメラとフレキシブルチューブを接続する

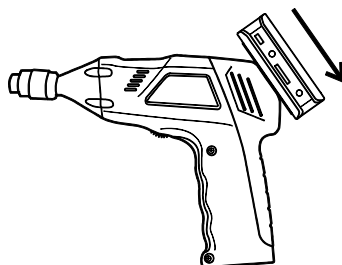
カメラチューブを計器の本体に接続します；必ずキー付きの端が正しく適合するようにします。うまく合えば、ローレットノブを締めて、接続を所定の位置に固定します。



警告：フレックスチューブは半径が狭まったり鋭角に負ったりすると恒久的なダメージを受けたり操作が失われたりします。

モニターを計器本体に取り付ける

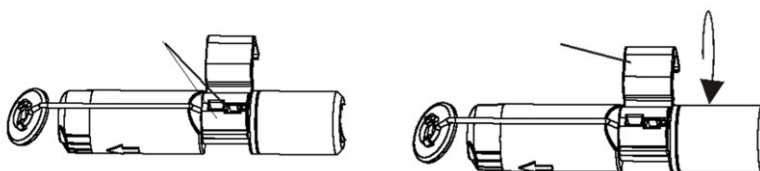
ハンドルのコネクタをモニターのコネクタの開き部分に差込み、モニターがしっかり接続されるまでスライドさせます。



付属ツールを取り付ける

含まれる付属部品（ミラー、ホックおよびマグネット）は全て同じ方法でカメラに接続します。下の図をご参照ください。

1. 図に示したように付属品を合わせます。
2. ストラップラッチをヘッドの周囲に巻くようにし、カチッと音がするように正しい位置に固定します。



ビデオアウトプット

ビデオケーブルをモニターのVIDEO OUTソケットに差し込みます。ケーブルのもう片方端をテレビまたはモニターのVIDEO INジャックに差し込みます。LCDモニターが高画質のビデオ画像を愛とプットします。

バッテリー交換

LCD にバッテリーアイコンがあらわれたら単3電池を交換する必要があります。バッテリー収納部はメータの底にあります。

1. 傾斜スタンドのヒンジ（ちょうつがい）の上にある矢印を押して下に引いてください。
2. 9V電池を交換してください。
3. バッテリーカバーを閉じてください。

バッテリー安全に関する注意

- 電池は責任を持って処分してください、地元、県や国の寄生を順守してください。
- 電池を火の中に捨てないでください。電池が爆発または液漏れを起こすことがあります。
- 違うタイプの電池を一緒に使うことは絶対に避けてください。常に同じタイプの電池をインストールしてください。

操作

1. ON/OFFダイヤルスイッチを回してカメラの電源を入れます。ハンドルの上のパワーインジケータがオンになります。
2. スイッチを更に回すとカメラヘッドのLED強度が変わります。
3. モニターの側面にあるON/OFFスイッチをONの位置にスライドします。
4. モニターの面にある電源ボタンを押します。電源ライトがオンになり、画像があらわれます。
5. 必要に応じてモニターの面にあるオリエンテーションボタンを押して、画像を回転させます。
6. 最高の画像を得るにはLED輝度と併せて光度およびコントラストのボタンを押してください。
7. チューブは簡単な操作で所定の位置に導くことができます。チューブは検査しようとするエリアの形に合わせて曲げることができます。
8. 小さいアイテムを回収するには含まれる付属部品をお使いください。

メータの充電

1. 電池をメータのハンドルに入れます。
2. モニターをハンドルに接続し、メータの側面にあるON/OFFスイッチをOFFにします。
3. ON/OFFダイヤルを回してカメラの電源を入れます。ハンドルの上のパワーインジケータがオンになります。
4. ハンドルのバッテリー電源がモニターを充電します。
5. バッテリー電源を消耗させないために：メータを充電中ケーブルをハンドルから取り除きます。これによりLEDが点灯して余分な電力を消費するのを防ぐことができます。

仕様：

カメラ

画像センサー	CMOS
総ピクセル数	712×486 (NTSC)
水平視野角	50度
送信周波数	2468MHz
最低被写体照度	0 Lux
電源	4 x 単3電池
LCDスクリーンタイプ	2.36" TFT-LCD
有効画素	480 x 234
ビデオ出力レベル	0.9-1.3VP-P@75Ω
受信感度	≤-85dBm
寸法 (モニター)	(W x D x H) 100 x 70 x 30mm
操作湿度 (最大)	15~85%RH
防水能力	IP67 (画像ヘッドのみ)
寸法 (ハンドル)	(W x D x H) 186 x 145 x 41mm (フレキシブルチューブ含まず)
重量 (約)	440g
カメラヘッド直径	17mm
操作温度	-10° C~+50° C

著作権 © 2015 FLIR Systems, Inc.

本書の複製 (全部であれ部分的であれ) を含む全ての著作権は上記に帰するものとする

www.extech.com